

| | | | |
|----------|--------------|-----|-------------------------------------------------|
| 受付 番号 | 種 目 番 号 — | 連絡先 | 委託担当 都心再生課 担当者名 野村 洋介 電 話 045-671-2673 |
|----------|--------------|-----|-------------------------------------------------|

設 計 書

- 1 委 託 名 関内・関外地区におけるWi-Fi等位置情報ビッグデータを
活用した賑わいの見える化調査業務委託
- 2 履 行 場 所 仕様書のとおり
- 3 履 行 期 間 ■期間 契約締結日から令和3年3月19日（金）まで
又 は 期 限 □期限
- 4 契 約 区 分 ■確定契約 □概算契約
- 5 その他特約事項
- 6 現 場 説 明 ■不要
□要 (月 日 時 分 場所)
- 7 委 託 概 要 (1) 関内・関外地区全体及び各エリア別の交通流動の整理・分析
(2) 地区内の賑わい創出・回遊イベントに焦点を当てた
交通流動の整理・分析
(3) とりまとめ
(4) 打合せ・協議
- 8 部 分 払 □する (回以内)
■しない

横 浜 市 都 市 整 備 局

委託代金額

内訳 業務 価格

消費税及び地方消費税額

横浜市都市整備局

委 託 内 訳 書

| 名 称 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|-----|----------|
| 1 業務原価 | | | | | |
| (1) 直接人件費 | | | | | |
| 関内・関外地区全体及び各エリア別の交通流動の整理・分析 | 式 | 1 | | | 第1号内訳明細書 |
| 地区内の賑わい創出・回遊イベントに焦点を当てた交通流動の整理・分析 | 式 | 1 | | | 第2号内訳明細書 |
| とりまとめ | 式 | 1 | | | 第3号内訳明細書 |
| 打合せ・協議 | 式 | 1 | | | 第4号内訳明細書 |
| 直接人件費計 | | | | | |
| (2) 直接経費 | | | | | |
| 機材準備費等 | 式 | 1 | | | |
| 直接原価計 | | | | | |
| (3) 間接原価 | | | | | |
| 直接経費（率）及び間接原価 | 式 | 1 | | | |
| 業務原価計 | | | | | |
| 2 一般管理費等 | | | | | |
| 一般管理費等 | 式 | 1 | | | |
| 業務価格 | | | | | |
| 消費税及び地方消費税相当額 | | | | | |
| 委託代金額 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

横 浜 市 都 市 整 備 局

内 訳 明 細 書

| 第 1 号 | | 関内・関外地区全体及び各エリア別の交通流動の整理・分析 | | | | |
|--------|-----|-----------------------------|-----|-----|-----|--|
| 名 称 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 | |
| 主任技師 | 人日 | | | | | |
| 技師 (A) | 人日 | | | | | |
| 技師 (B) | 人日 | | | | | |
| 技師 (C) | 人日 | | | | | |
| 技術員 | 人日 | | | | | |
| 合 計 | | | | | | |

内 訳 明 細 書
第 1 号

| 第 2 号 | | 地区内の賑わい創出・回遊イベントに焦点を当てた交通流動の整理・分析 | | | | |
|--------|-----|-----------------------------------|-----|-----|-----|--|
| 名 称 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 | |
| 主任技師 | 人日 | | | | | |
| 技師 (A) | 人日 | | | | | |
| 技師 (B) | 人日 | | | | | |
| 技師 (C) | 人日 | | | | | |
| 技術員 | 人日 | | | | | |
| 合 計 | | | | | | |

内 訳 明 細 書
第 2 号

| 第 3 号 | | とりまとめ | | | | |
|--------|-----|-------|-----|-----|-----|--|
| 名 称 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 | |
| 主任技師 | 人日 | | | | | |
| 技師 (A) | 人日 | | | | | |
| 技師 (B) | 人日 | | | | | |
| 技師 (C) | 人日 | | | | | |
| 技術員 | 人日 | | | | | |
| 合 計 | | | | | | |

内 訳 明 細 書
第 3 号

| 第 4 号 | | 打合せ・協議 | | | | |
|--------|-----|--------|-----|-----|-----|--|
| 名 称 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 | |
| 主任技師 | 人日 | | | | | |
| 技師 (A) | 人日 | | | | | |
| 技師 (B) | 人日 | | | | | |
| 技師 (C) | 人日 | | | | | |
| 技術員 | 人日 | | | | | |
| 合 計 | | | | | | |

内 訳 明 細 書
第 4 号

関内・関外地区における Wi-Fi 等位置情報ビッグデータを活用した賑わいの見える化調査 業務委託 特記仕様書

1 目的

関内・関外地区活性化協議会（以下、協議会と称する）では、市と協議会が令和 2 年 3 月に策定した「関内・関外地区活性化ビジョン」の中で、関内・関外地区のまちづくりの方針の 1 つに、当地区の持続的な賑わいと活力づくりを掲げている。

今年度はコロナ禍により当地区内で例年実施されていた各イベントが相次いで中止となっていたが、横浜観光コンベンションビューローの Find Your Yokohama キャンペーン、GoTo 商店街等を活用した商店街等の主催イベントがこれから実施される。こうした当地区内の回遊が期待できるイベントに焦点を当て、その人流状況の調査と分析、平時や過去の状況との比較分析を行い、その結果を協議会会員と共有することで、これからの with コロナ・after コロナにおける、当地区の持続的な賑わいと活力づくりの対策に繋げていくことを目的とする。

なお、本業務は、Free Wi-Fi の接続情報等の位置情報を含むビッグデータを活用することにより、当地区における市民および来街者等の地区間の移動状況を含む人流調査を行う。

2 履行期間

契約締結日～令和 3 年 3 月 19 日（金）

3 業務内容

連続性の高い Free Wi-Fi の接続情報等の位置情報を含むビッグデータを活用し、次の作業を行う。なお、整理・分析する位置情報データや属性情報等については、原則、受託者が任意の手法で取得するものとする。

(1) 関内・関外地区全体及び各エリア別の交通流動の整理・分析

- ・関内・関外地区全体及び各エリア別に、対象者（「地域（関内・関外地区）居住者」、「市内居住者」「来街者（旅行観光客・関東圏等）」、「通勤・通学者」などに分類する。）の属性（年齢、性別等）、発地、立ち寄り状況、回遊状況、流入経路、利用駅、移動手段（経路）等を整理し、分析を行う。
- ・分析に利用するデータは過去 1 年間分程度を取得し、それをもとにコロナ禍前からの適宜時点での比較、平日と休日の各々について整理と分析を行う。
- ・最小分析単位は、立ち寄り状況は 100m メッシュ程度で整理する。また、発地等は市町村別を基本に横浜市と協議のうえ整理する。

(2) 地区内の賑わい創出・回遊イベントに焦点を当てた交通流動の整理・分析（2・3 エリアを想定）

- ・イベント開催エリア別に、対象者（「地域（関内・関外地区）居住者」、「市内居住者」「来街者（旅行観光客・関東圏等）」、「通勤・通学者」などに分類する。）の属性、発地、立ち寄り状況、回遊状況、利用エリア、移動手段（経路）、波及効果等を整理し、分析を行う。
- ・分析に利用するデータは過去 1 年間分程度を取得し、イベント時とコロナ禍前からの適宜時点（平時）と比較する形で整理し、分析する。また、平日と休日にまたがる取組については各々について整理を行う。
- ・必要に応じて横浜市と協議の上、イベント開催エリア毎に計測用 Wi-Fi 機器を設置、Wi-Fi プロ

ープ要求等による計測も併せて実施する。また、より効率的、効果的に計測が出来るよう設置箇所・箇所数について検討する。

- ・最小分析単位は、立ち寄り状況は 100mメッシュ程度で整理する。また、発地等は市町村別を基本に横浜市と協議のうえ整理する。
- ・調査対象期間は、横浜市と協議の上、決定するものとする。なお、イベントに関する調査期間は 1月上旬から3月上旬の間を想定する。
- ・その他、調査の詳細については、横浜市と協議の上、決定するものとする。

(3) とりまとめ

以上の内容をとりまとめ、図表等を用いて分かりやすくした報告書を作成する。あわせて、報告書とは別に、協議会への説明資料として、視覚的に分かりやすく整理した資料等を作成する。

(4) 打合せ・協議

業務着手時、中間打合せ2回、成果品納入時の計4回を標準として、その他必要に応じて業務に関する協議を行う。

4 業務実施方法

受託者は業務の遂行にあたり、次の事項に十分配慮すること。

- (1) 本市担当職員の指示に基づき、業務目的を十分満足するよう、協議、検討を行うこと。なお、必要事項については、本市担当職員に適宜報告すること。
- (2) 検討資料や報告書等については、その都度、本市担当職員が指示する期日までに提出すること。
- (3) 既存の調査結果を十分に把握した上で集計・分析し、視覚的に分かりやすく整理すること。
- (4) 常に現場責任者を配置すること。

5 成果品の提出

- (1) 成果品の提出については、次のとおりとする。
 - ・報告書：4部（A4製本）
 - ・上記報告書の電子データ（CD-R等）：2部
- (2) 成果品、作成した資料及びその著作権は横浜市の所有とする。
- (3) 成果品の納入先は、横浜市都市整備局都心再生課とする。

6 その他

本業務を進めるにあたり、仕様書等に特に定めのない事項若しくは疑義を生じた場合には、すみやかに本市担当職員と受託者間で協議すること。

7 参考資料

調査する地区内の賑わい創出・回遊イベントは以下を想定するものとする。

- ・Find Your Yokohama キャンペーン記者発表資料
- ・「横浜都心部 賑わい創出・回遊企画」

対象区域



委託業務仕様書（横浜市都市整備局）

本委託業務に適用する仕様書、特記仕様書、適用図書及び遵守事項は下記のとおりとする。
なお、仕様書、特記仕様書、適用図書は、原則として最新版を適用するものとする。

・仕様書等（使用は☑）

- 横浜市土木設計業務共通仕様書
- 土木設計業務特記仕様書
- 設計業務数量算出基準
- 横浜市測量業務共通仕様書
- 測量業務特記仕様書
- 測量標等特記仕様書
- 横浜市地質調査業務共通仕様書
- その他（別添仕様書及び特記仕様書）

・受託者は、次の事項を遵守しなければならない。

☑ 「個人情報取扱特記事項」

受託者は、この契約に基づき個人情報を取り扱う事務を行う場合には、「個人情報取扱特記事項」を遵守し、業務着手にあたっては、「個人情報取扱特記事項」第 12 条に基づく研修を実施し、個人情報保護に関する誓約書及び研修実施報告書を提出すること。

☑ 「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」

電子納品に関する事項

受託者は、成果品を本市「設計業務等の電子納品要領（案）土木編」及び設計図書に基づき電子媒体（CD-R・DVD 等）で正副各 1 部を提出するものとする。

なお、電子納品に対応するための措置については本市の「電子納品運用ガイドライン（案）[業務編]・[地質・土質調査編]・[測量編]」を参考にするものとする。

・適用図書と入手先

各適用図書はホームページに掲載していますので、ご利用ください。アドレスは下記のとおり。

- (1) 横浜市土木設計業務共通仕様書、横浜市測量業務共通仕様書、横浜市地質調査業務共通仕様書
財政局公共施設・事業調整課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/kokyo/itaku-siyousyo/>

- (2) 土木設計業務特記仕様書、測量業務特記仕様書、測量標等特記仕様書
道路局技術監理課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/gijutsukanri/siyousyo/>

- (3) 横浜市土木工事共通仕様書（主に材料の品質・規格等に関すること。）

財政局公共施設・事業調整課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/kokyo/kyoutuu-siyousyo/>

- (4) 土木工事施工管理基準、土木工事検査書類作成マニュアル、設計業務数量算出基準、道路構造物標準図集

道路局技術監理課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/gijutsukanri/>

- (5) 個人情報取扱特記事項、誓約書及び研修実施報告書

市民局市民情報室ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/shiminjoho/kojin/tokki/>

- (6) 電子納品に関する要領・基準

財政局公共施設・事業調整課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/org/kokyo/cals/yokohamadensi.html>

関内・関外地区活性化協議会の取り組み

2020年11月

2020年12月

2021年1月

2021年2月

2021年3月

～横浜都心部 賑わい創出・回遊企画～

協議会参画団体 (一例)

関内まちづくり振興会
～ハイカラフェスタ～




濱橋会
～運河チャレンジ～

動画配信
スタンプラリー
河川活用イベント



連携・新たな展開

都心部をめぐる
スタンプラリー

YouTube動画 (ストーリー)  YouTube
と連動したデジタルスタンプラリー

(ストーリー例)

- ・歴史、まち
- ・運河 ・鉄道
- ・観光スポット (三溪園、商業施設等) 等

スタンプラリー完走者
には、1000円券等の
デジタルギフトを提供

商店街・まち歩き
ツアー

横浜シティガイド協会、旅行会社等との連携で集客を図り、本企画を契機に持続可能な取り組みにつなげる。



商店街・地域
イベント

3密回避を意識した
イベントの実施支援



GoTo商店街の活用

広域商店街連携のコンソーシアム

商店街

商店街

商店街

今後のGoToイベント
の活用

イベント主催者等

国費、
協賛金等
の活用

関内・関外地区活性化協議会 (36団体)

協議会メンバーの連携を強化し
エリア全体としての新たな賑わいを創出

商店街

行政等

横浜市、神奈川県

地元まちづくり団体


濱橋会、関内まちづくり振興会等

観光事業者

パシフィコ、ホテル等

企業関係

鉄道事業者等

商店街等と利用者を繋ぐ新たなツール  (デジタルギフト) の活用

横浜市(事務局)・横浜DMC(協カパートナー)

Find Your YOKOHAMA キャンペーン

事業者との連携による市内集客促進企画、4 事業が決定！

横浜の街の魅力を活かし、市内の観光需要喚起
および市内経済へ直接的効果が見込める企画を実施します！！

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューローが、8 月より実施している市内観光・MICE 復興支援事業「Find Your YOKOHAMA キャンペーン」のうち、事業者との連携により市内での集客を促進するための取組として、4 つの事業が決定しました。

◆ 事業者との連携による市内集客促進企画 創出事業について

『事業者との連携による市内集客促進企画 創出事業』では、市内観光関連事業者・MICE 関連事業者が相互に連携できるよう事業共同体を対象に事業を公募し、13 件の提案の中から横浜の街の魅力を活かした企画を選定しました。これら 4 事業の実施により、市内の観光需要の喚起と市内経済への直接的効果の拡大を目指します。

■ 委託事業概要

※並びは実施時期順

| | 事業名 | 事業実施団体名 | 実施時期(予定) | 内容(※発表時点での内容) |
|---|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | よこハマぐるぐる ～よこハマのグルメを ぐるっと巡ろう！～ | Find your YOKOHAMA “レストラン”プロジェクト 【代表事業者】 NPO 法人 横浜ガストロノミ協議会 ほか 5 事業者 | 2020 年 11 月上旬～ 2021 年 3 月 | 市内飲食店約 100 店舗参加のデジタルスタンプラリーや、横浜ならではの特別な場所を会場とする野外レストラン等を実施。各店舗が「NEW NORMAL よこはま」に想いを馳せ、横浜の食材を活かしたメニューを展開。デジタルスタンプラリーではスタンプの数に応じ、地元厳選の賞品が抽選で当たります。 |
| 2 | Go Find YOKOHAMA ラン&ウォーク キャンペーン ～横浜新発見～ | Go Find YOKOHAMA プロジェクト実行委員会 【代表事業者】 株式会社 JTB 横浜支店 ほか 2 事業者 | 2020 年 11 月中旬～ 2021 年 3 月 | 横浜市内の観光名所や来訪スポット等をめぐるキャンペーン。専用アプリ District を活用し、横浜の観光地や魅力を発掘しながらゲーム感覚で市内各所を巡り、ポイントを獲得。参加者はポイントに応じてクーポンや商品券が抽選で当たります。 |
| 3 | 新しい生活様式で楽しむ YOKOHAMA WOW!! Experience | YOKOHAMA WOW!! Experience 運営共同事業体 【代表事業者】 株式会社 DMC Greater Yokohama ほか 7 事業者 | 2020 年 11 月下旬～ 2021 年 3 月 ※バス運行は 1 月 月上旬まで実施 | 2 階建てオープントップレストランバスの特等席で横浜の魅力である《食》を堪能、横浜の景色の移り変わりを存分に楽しめるルートを巡る特別企画を実施、横浜の《食》の楽しみ方など関連情報も発信します。 |
| 4 | YOKOHAMA MUSIC HARBOR 2021 | YOKOHAMA MUSIC HARBOR 2021 PROJECT 【代表事業者】 びあ株式会社 ほか 7 事業者 | 2021 年 2 月中旬 ～3 月上旬 ※3 月 6 日・7 日に コアイベント実施 | 横浜の複数の観光スポットで開催するフリーライブや、市内で行われる人気アーティストのライブストリーミング配信で市内の観光需要を喚起。その他、市内観光スポットの周遊促進と消費拡大を狙ったアーティストコラボ企画も実施します。 |

<お問い合わせ先>

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー
事業部プロモーション推進課担当課長 大嶋 太
TEL: 045-221-2111